

小平市公共施設マネジメントニュース

令和6年3月号

令和8年度 小川駅西口に新たな公共施設がオープン予定！

市では、令和8年度完成予定の小川駅西口再開発ビルに、新たな公共施設を整備し、西部市民センター（公民館、図書館、出張所）、市民活動支援センターあすぴあ、男女共同参画センター“ひらく”を移転する予定です。また、敷地の北西部分には、約1千㎡の（仮称）小川にぎわい広場を整備予定です。

この新たに整備する公共施設が、多くの皆様にとってワクワクする場となるよう、利用者目線でイメージを広げる「小川シン・公共施設プレ事業」を開催しました。



小川駅西口新公共施設 パース
（吹き抜け部分イメージ）

「小川シン・公共施設プレ事業」を開催しました

新しいところ、こんなことができるよ（読み聞かせイベント）

男女共同参画のイベントとして、NHK Eテレ「みいつけた！」の「オフロスキー」役としても有名な、こだいら観光まちづくり大使の小林頭作さんをお招きし、絵本の読み聞かせなどを行いました。

小林頭作さんの読み聞かせは圧巻で、こども達だけでなく大人も大笑いしながら、新しい施設での楽しい過ごし方を一緒に想像する機会となりました。アンケートでは、全ての回答（無回答を除く25件）が「良かった」または「とても良かった」で、満足度の高さがうかがえました。また、小川駅西口新公共施設のオープンについては、80%の方が「とても楽しみ」または「楽しみ」と回答しており、期待感の高さもうかがえました。

日時：令和5年9月9日（土）10時～11時頃
場所：職業能力開発総合大学校
参加者：70人（会場60人、オンライン10人）
パフォーマー：小林 頭作 氏
（こだいら観光まちづくり大使）



小林頭作さんの、熱のこもった読み聞かせで、会場は大盛り上がりでした！



キックオフ！2026年度 オープンに向けた OGAWA & (アンド) プロジェクト 地域で共に創るシン・公共施設（小川西町公民館講座）

小川西町公民館主催で、10月28日（土）から全7回、毎回土曜日の午前に開催する形で、対話型の講座を行いました。

講座の学習支援者は、学びと協働を通じたサステナブルなまちづくりの専門家、萩元直樹さん。

講座では、小川駅西口の再開発ビルに入る新たな公共施設に関する全般的な事項や、これまでの取組についての説明のほか、地域や地域活動、住民主体の取組について学び、さらには、新たな公共施設の開館までにどのようなロードマップが描けるのかを考えるなど、講師の話をただ聞くだけではなく、受講者同士の対話を通じて内容を深掘りする形式で、参加者全員が積極的に関与し、対話を通じて意見や知識を共有できました。

また、受講者自身が提案し、萩元さんのアドバイスを受けながらまとめられた企画案が、3月のワークショップイベントとして形になり、一人一人がまちづくりの主体的な一員となった場面も印象的でした。

学びと対話、そして自らが企画者となる経験を通じて、新しい視点や知識を得られたなどの声も多く寄せられ、講座は好評のうちに幕を閉じました。

日時：10月28日～3月23日

いずれも土曜日午前、全7回

場所：小川西町公民館など

受講者：14人

学習支援者：萩元 直樹 氏

（講師） （サステナブルタウン代表）

令和5年度 小川西町公民館 事業企画委員会企画 地域支援講座

小川 シン・公共施設 プレ事業

キックオフ！
2026年度
オープンに向けた

OGAWA
&
プロジェクト

小川駅前再開発

地域で共に創るシン・公共施設

小川駅前再開発にともなう
地域と公共施設の未来について語り合しましょう。

2026年度にオープン予定の小川駅前の公共施設には、男女共同参画センター“むらく”、市民活動支援センターあすびあ、小川西町公民館・図書館、西館出張所が移転します。地域とともに創る新しい公共施設の未来についてワークショップに参加しませんか。

【日 時】 令和5年10月28日～
令和6年3月23日 いずれも土曜日
午前9時30分～正午 全7回

【場 所】 小川西町公民館 学習室3 他

【費 用】 無料

【対 象】 市内在住・在勤・通学の方

【定 員】 20名

【申込み】 9月20日（水）から
10月14日（土）まで

電子申請でお申し込みください。 www.city-ogawa.lg.jp
電話または窓口でのお申し込みも可能です。

※応募者多数の場合は抽選し10月18日（水）以降、全員に結果を連絡します。

※落選した方も別の方法で受講していただけるよう調整する方向です。

＜学習支援者のご紹介＞

サステナブルタウン
RESEARCH & PRACTICE

代表
萩元 直樹 さん

学びと協働を通じたサステナブルなまちづくりの専門家。市民・企業・学校・行政など多様な主体の協働・共同による社会課題・地域課題解決の事業に多数携わる。これまでに200回以上のワークショップを行い、その数々をネットワーキング上げ、市民提案、実現まで100回以上実施

申し込み・問い合わせ
小川西町公民館 小字小川西町4-10-13 ☎ 042 (343) 1415



7回の連続講座に、14人の方々が、熱心にご参加くださいました！
受講者の皆様が企画の主体となって開催したワークショップイベントの概要は、次ページに掲載しています。



OGAWA & プロジェクト 受講者企画 「ともにいっしょに話しましょう」(対話型ワークショップ)

小川西町公民館講座 (OGAWA&プロジェクト) の受講者が主体となって企画した、対話型ワークショップのイベントが開催されました。

イベントでは、講座受講者が会場準備、受付、司会、冒頭説明のほか、テーブルファシリテーター (各グループでの進行役) などを行い、5グループに分かれて行った対話は大いに盛り上がりました。グループごとの発表では、「今回で終わりにせず、これからも継続的に新公共施設について考えていきたい」という話が複数のグループから挙がっていました。

アンケートでは、今回のイベントの感想として、全ての回答 (無回答を除く17件) が「面白い」または「とても面白い」で、自由記述でも「いろいろな世代の皆さんの意見が聞けて良かった」「これからもこのようなイベントに参加したい」などなど、多くの肯定的なご意見、ご感想をいただきました。

日 時：3月16日 (土)

10時～12時

場 所：職業能力開発総合大学校

参加者：40人 (企画者等含む)

企画者：講座 (&プロジェクト) 受講者



高校生から90歳代まで、多世代の多様な方々にご参加いただくことができ、対話も大いに盛り上がりました！



「小川駅西口新公共施設等の管理運営に係る概要事項」を公表

市では、小川駅西口新公共施設等の管理運営について、令和4年度にその方向性を整理し公表しました。

その後、さらに関係団体等との意見交換などを行い、本年3月に「小川駅西口新公共施設等の管理運営に係る概要事項」を公表しました。

概略については、次ページをご覧ください (全文は、市ホームページでご覧いただけます)。



今後は、この概要事項の内容を踏まえ、新たな施設の条例案などについて検討を進めます。また、条例制定 (令和6年度に議案提出予定) 後には、指定管理者の募集を行うことを想定しています。



(仮称) 小川にぎわい広場 素案 パース

↑「小川駅西口新公共施設の管理運営に係る概要事項」全文

『小川駅西口新公共施設等の管理運営に係る概要事項』の概略

1 コンセプト

- ・多世代の多様な活動が重なり合う
- ・回遊や滞在による、にぎわいの創出
- ・本と多様な活動が重なり合う創造空間

2 条例

- ・新公共施設のうち、出張所を除いた部分（広場含む）について、新たな条例を制定する
- ・既存施設に係る条例と新条例の関係等は、今後検討、整理する

3 開館時間、開館日

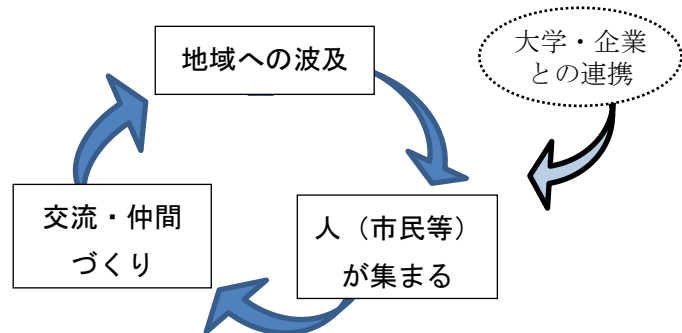
- ・出張所は、西部出張所と同じ
- ・図書館等（出張所以外）は、機能ごとには分けずに、エリア全体で統一的な開館時間や開館日を設定することも視野に入れて検討

4 管理運営主体

- ・公民館事業の企画運営を除き、指定管理者制度を導入する（タテ割りでない、一体的な管理運営のスムーズな実現を期待）
- ・公民館事業の企画運営は市の直営とする
- ・出張所は引き続き、市の直営とする



小川駅西口新公共施設 パース
（4階 フリースペース等イメージ）



小川駅西口新公共施設 パース
（5階 多目的室イメージ）

5 施設利用のルール

- ・新複合施設は、全体として各機能（図書館、公民館等）を包含した複合的な施設空間であり、単一機能の専用部分は原則として設けない
- ・多様な利用者が利用しやすいルール設定を検討していく

6 複数機能の相乗効果

- ・新複合施設には複数の機能が混在することを踏まえ、それぞれの特性を生かした相乗効果の創出をめざす

7 市民協働・市民参加等

- ・施設の開設前に、愛称募集等の形で広く市民が参加できる機会を設けることも検討する
- ・クラウドファンディングなどの手法も、幅広い視野で検討する

【お問合せ】

小平市 企画政策部

公共施設マネジメント課

〒187-8701 小平市小川町 2-1333

TEL 042-346-9557

FAX 042-346-9513

メール facility-mg@city.kodaira.lg.jp

小川駅西口新公共施設等については、これまで公共施設マネジメント課が所管していましたが、令和6年4月から、地域振興部の地域コミュニティ担当（新設）が所管します。これからも引き続き、よろしくお願いいたします！

